

確立し、ただちに実施すること。少なくとも、医療や学校、自治体等で従事する職員へ定期唾液抗原検査を導入し、早期保護に努めること。

- 3, 安全で迅速なワクチン接種の加速化を求める立場から、7月末に閉設予定の県大規模接種センター（2か所）については、8月以降も継続し、希望する県民及び、自治体業務従事者への計画的・効率的な接種に応えること。
- 4, 高齢者へのワクチン接種加速化に導入された接種行為への手当加算や診療報酬の上乗せについては、8月以降も継続するとともに、ワクチン接種費用の単価引き上げもあわせて政府に強く要請すること。
- 5, ワクチン接種は任意であり、接種を希望しない方への差別等禁止されていることから、未接種者が特定されやすく、かつ同調圧力が強まりかねない県立高校等での集団接種については慎重に対応すること。

また、日本小児科学会予防接種・感染症対策委員会等の提言（今年6月16日）を活かし、教職員をはじめとする子どもに関わる業務従事者等への接種について、長期休暇を活かした計画的・効率的接種へ十分な配慮を行うこと。

- 6, 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会については、緊急事態宣言の再発出・「重点措置」延長も政府内で想定されている。また、『新型コロナウイルスワクチンの円滑な接種に関する緊急要望』（令和3年5月17日・千葉県市長会、県町村会）の「オリンピック・パラリンピックに派遣される医療従事者は各自治体の接種進捗状況や医療従事者数等を総合的に勘案し、再調整すること」が未実施であることから、関係機関へ開催中止を強く要請すること。

また、県内各学校による「学校連携観戦」については、中止とすること。

- 7, 松戸保健所の管轄人口は、県内でもトップクラスであり、かつ人口増加地域を含んでいることから、新增設を進めること。

また県全体で保健師を増員するとともに、耐震改修工事を実施したものの、野田保健所（築51年）等築年数が長期にわたる保健所については建て替えを含め計画的な施設改修を行うこと。

- 8, 医療現場への減収補填に対し、積極的役割を發揮すること。

以上